



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 藤倉化成株式会社  
 コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 栗原 進

TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,790	0.9	222	76.5	290	71.1	148	78.4
2022年3月期第1四半期	12,908	14.3	944	816.9	1,005	223.4	686	338.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,293百万円 ( 17.7%) 2022年3月期第1四半期 1,572百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	4.67	
2022年3月期第1四半期	21.56	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	54,682	39,533	66.9
2022年3月期	52,763	38,520	67.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 36,562百万円 2022年3月期 35,788百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		8.00		8.00	16.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	3.9	650	50.0	750	44.9	450	50.8	14.15
通期	53,000	9.9	1,450	18.0	1,650	13.9	1,000	35.0	31.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	32,716,878 株	2022年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,034,314 株	2022年3月期	887,714 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	31,792,514 株	2022年3月期1Q	31,829,164 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の縮小と行動制限の緩和に伴い、持ち直しの動きもみられましたが、世界的な半導体不足、エネルギー価格高騰、物流の混乱等の影響により先行き不透明な状況で推移いたしました。海外経済におきましても、中国における経済活動の抑制、ウクライナ情勢の長期化の懸念や急速に進行した円安の影響等もあり、今後も先行き不透明な状況で推移するものと思われまます。また、原油価格等の上昇により、当社の使用する原材料の価格も高騰しており利益率が大きく悪化いたしました。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は127億90百万円（前年同期比0.9%減）となり、営業利益は2億22百万円（同76.5%減）、経常利益は2億90百万円（同71.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億48百万円（同78.4%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、主力の自動車向け塗料におきましては、国内での販売は低調でしたが海外子会社の販売は堅調に推移いたしました。非自動車分野におきましては、世界的な物流の混乱による出荷制限などもあり、販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は62億86百万円（同2.7%増）となり、営業利益は1億16百万円（同80.0%減）となりました。

#### ② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、新築用塗料の販売は微減となりました。リフォーム用塗料は主力ユーザーからの受注減少により販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は31億26百万円（同3.5%減）となり、営業利益は1億14百万円（同50.4%減）となりました。

#### ③ 電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料部門におきましては、パソコン向け製品の需要は堅調に推移いたしました。自動車の減産により車載用途向け製品の需要が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は9億40百万円（同4.7%減）となり、営業利益は12百万円（同73.9%減）となりました。

#### ④ 化成品

トナー用レジン、樹脂ベース（『アクリベース』）やメディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、トナー用レジンの販売は海外向けを中心に需要が堅調に推移いたしました。粘着剤におきましては壁紙や工業用途向け製品の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は11億26百万円（同6.5%増）となり、営業利益は10百万円（同88.4%減）となりました。

#### ⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、飛沫防止関連製品の販売が低調に推移いたしました。一部の車載用製品の販売は堅調に推移いたしました。昨年販売が終了した液晶テレビ用の原料販売の売上を補うまでには至りませんでした。

この結果、売上高は13億36百万円（同12.6%減）となり、営業損失は31百万円（前年同四半期は営業損失2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ19億19百万円（前連結会計年度末比3.6%）増加し、546億82百万円となりました。

① 流動資産

売掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ14億87百万円（同4.8%）増加し、327億37百万円となりました。

② 固定資産

有形固定資産の増加及び投資有価証券の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ4億32百万円（同2.0%）増加し、219億45百万円となりました。

③ 流動負債

支払手形及び買掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ8億57百万円（同7.7%）増加し、119億64百万円となりました。

④ 固定負債

退職給付に係る負債の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ49百万円（同1.5%）増加し、31億85百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ10億14百万円（同2.6%）増加し、395億33百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の67.8%から66.9%へと0.9ポイント減少となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より29円63銭増加し、1,154円2銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、2022年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,530,833	12,628,290
受取手形	932,142	925,465
売掛金	8,926,459	10,370,028
商品及び製品	4,108,863	4,274,502
仕掛品	87,598	124,941
原材料及び貯蔵品	2,931,719	3,433,602
その他	881,876	1,137,985
貸倒引当金	△149,510	△157,793
流動資産合計	31,249,980	32,737,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,106,667	13,331,460
減価償却累計額	△7,520,642	△7,644,357
建物及び構築物 (純額)	5,586,025	5,687,103
機械装置及び運搬具	15,048,666	15,372,795
減価償却累計額	△12,702,086	△13,057,807
機械装置及び運搬具 (純額)	2,346,580	2,314,988
工具、器具及び備品	5,313,265	5,393,373
減価償却累計額	△4,536,173	△4,632,935
工具、器具及び備品 (純額)	777,092	760,438
土地	4,550,638	4,594,430
リース資産	778,595	809,453
減価償却累計額	△386,730	△417,041
リース資産 (純額)	391,865	392,412
建設仮勘定	340,671	439,005
有形固定資産合計	13,992,871	14,188,376
無形固定資産		
ソフトウェア	134,690	126,091
その他	844,033	914,606
無形固定資産合計	978,723	1,040,697
投資その他の資産		
投資有価証券	3,150,865	3,306,212
長期貸付金	199,847	198,307
繰延税金資産	525,944	473,709
その他	2,805,080	2,877,713
貸倒引当金	△139,938	△139,938
投資その他の資産合計	6,541,798	6,716,003
固定資産合計	21,513,392	21,945,076
資産合計	52,763,372	54,682,096

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,031,797	5,936,728
短期借入金	2,911,290	3,179,797
リース債務	102,033	103,130
未払法人税等	277,144	61,744
未払費用	1,025,169	1,137,785
賞与引当金	608,896	346,086
その他	1,150,914	1,198,484
流動負債合計	11,107,243	11,963,754
固定負債		
リース債務	169,148	160,166
繰延税金負債	113,206	120,111
退職給付に係る負債	2,394,572	2,441,396
長期未払金	109,316	109,340
その他	350,368	354,168
固定負債合計	3,136,610	3,185,181
負債合計	14,243,853	15,148,935
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	24,259,147	24,152,949
自己株式	△524,976	△594,190
株主資本合計	34,126,491	33,951,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	552,498	648,245
為替換算調整勘定	1,118,815	2,010,839
退職給付に係る調整累計額	△9,370	△47,779
その他の包括利益累計額合計	1,661,943	2,611,305
非支配株主持分	2,731,085	2,970,777
純資産合計	38,519,519	39,533,161
負債純資産合計	52,763,372	54,682,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	12,908,307	12,790,138
売上原価	8,741,763	9,153,679
売上総利益	4,166,544	3,636,459
販売費及び一般管理費	3,222,513	3,414,318
営業利益	944,031	222,141
営業外収益		
受取利息	6,053	15,569
受取配当金	23,020	36,645
固定資産賃貸料	17,986	17,087
為替差益	-	3,550
その他	54,066	28,618
営業外収益合計	101,125	101,469
営業外費用		
支払利息	8,711	11,344
為替差損	21,604	-
固定資産除却損	1,071	15,996
その他	8,836	6,064
営業外費用合計	40,222	33,404
経常利益	1,004,934	290,206
税金等調整前四半期純利益	1,004,934	290,206
法人税、住民税及び事業税	166,784	59,879
法人税等調整額	99,154	13,073
法人税等合計	265,938	72,952
四半期純利益	738,996	217,254
非支配株主に帰属する四半期純利益	52,679	68,819
親会社株主に帰属する四半期純利益	686,317	148,435

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	738,996	217,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,686	95,730
為替換算調整勘定	758,091	1,016,347
退職給付に係る調整額	102,055	△38,409
持分法適用会社に対する持分相当額	△15,940	1,900
その他の包括利益合計	832,520	1,075,568
四半期包括利益	1,571,516	1,292,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,444,673	1,097,797
非支配株主に係る四半期包括利益	126,843	195,025

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,119,854	3,240,172	986,657	1,057,034	1,504,590	12,908,307
外部顧客への売上高	6,119,854	3,240,172	986,657	1,057,034	1,504,590	12,908,307
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	65	23,435	23,500
計	6,119,854	3,240,172	986,657	1,057,099	1,528,025	12,931,807
セグメント利益又は損失(△)	580,818	229,678	47,385	87,952	△1,710	944,123

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	944,123
セグメント間取引消去	△92
四半期連結損益計算書の営業利益	944,031

II 当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,285,972	3,126,048	940,405	1,125,551	1,312,162	12,790,138
外部顧客への売上高	6,285,972	3,126,048	940,405	1,125,551	1,312,162	12,790,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	39	23,937	23,976
計	6,285,972	3,126,048	940,405	1,125,590	1,336,099	12,814,114
セグメント利益又は損失(△)	116,436	113,810	12,349	10,231	△30,583	222,243

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	222,243
セグメント間取引消去	△102
四半期連結損益計算書の営業利益	222,141

(重要な後発事象)

該当事項はありません。